

日本ビオトープ管理士会 近畿支部研修会

春日山原始林を歩く



人の暮らしに近接する「原始林」の現状を知る

日時： 2023年12月3日（日）

場所： 春日山原始林（奈良市）

参加者： 9名（近畿支部員：7名）

主催： 日本ビオトープ管理士会 近畿支部

概要： 世界遺産「春日山原始林」を
散策し、その現状を知る



■大阪市内からでも「1時間程度」でアクセスできる、身近な「原始林」…

■でも、訪れたことのない方が結構おられるみたいです。

■近畿支部では、8年ほど前の「2015年11月3日」に、今回と同じコースを、同じ解説者（奥田理事）の解説付きで散策したことがあります。

■『わざわざ春日山に出かけなくても、近所の神社の「鎮守の森」に原始林がある』と言われる方もおられますが…

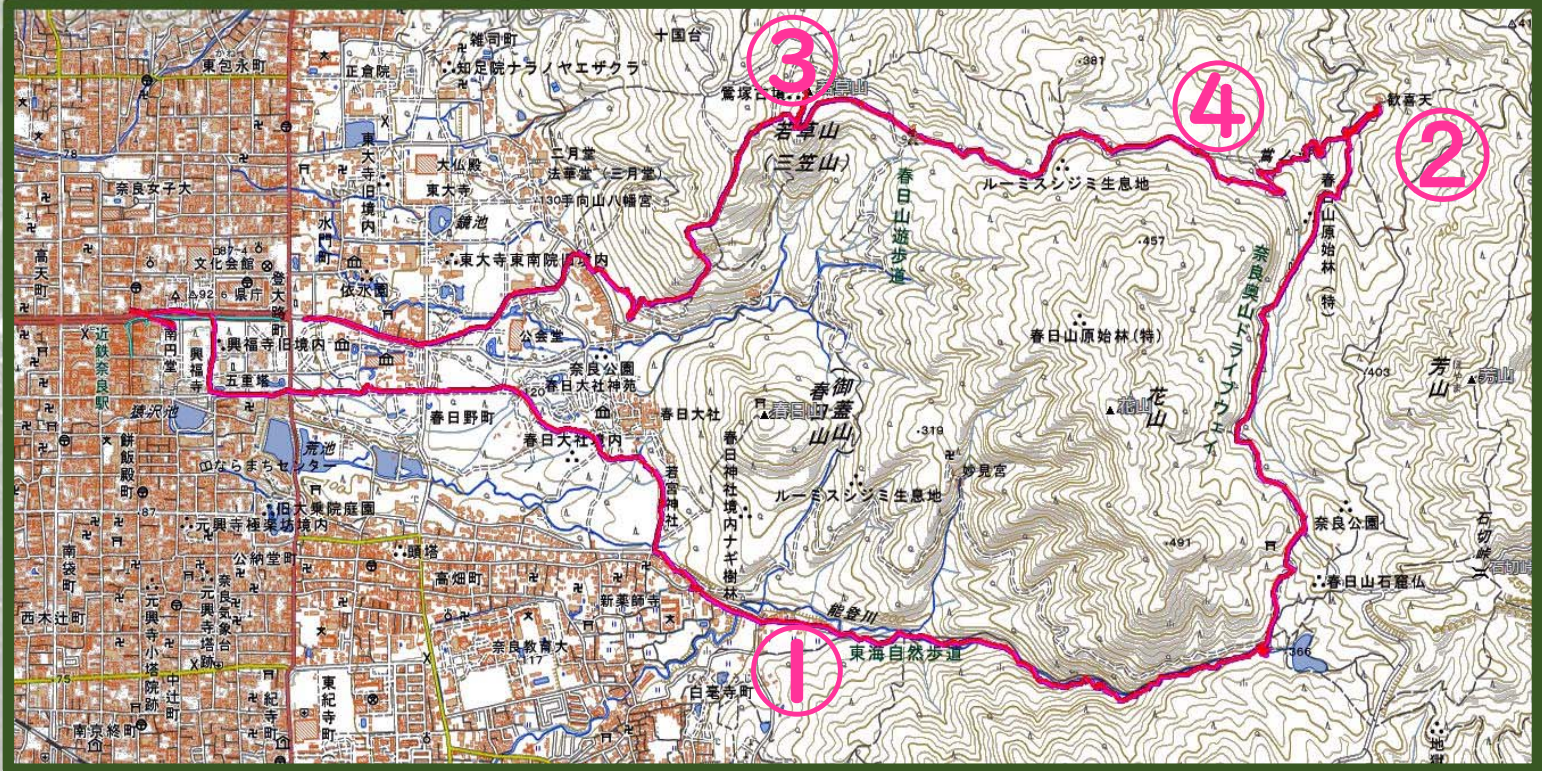
■「鎮守の森」の樹林は、「戦後」に植えられたものが多く、例えそれ以前に植えられたものであっても、「原始林」と言えるものはほとんど見られないようです。（古墳の多くも同様）

■一方、「春日山」の森は、平安時代に天皇勅命により伐採が禁じられて以来、春日大社の「神域」として「千年以上」もの間守られてきた森…

■今回は、この「原始林」に肌で触れ、その魅力を体感しよう、という企画で実施しました。

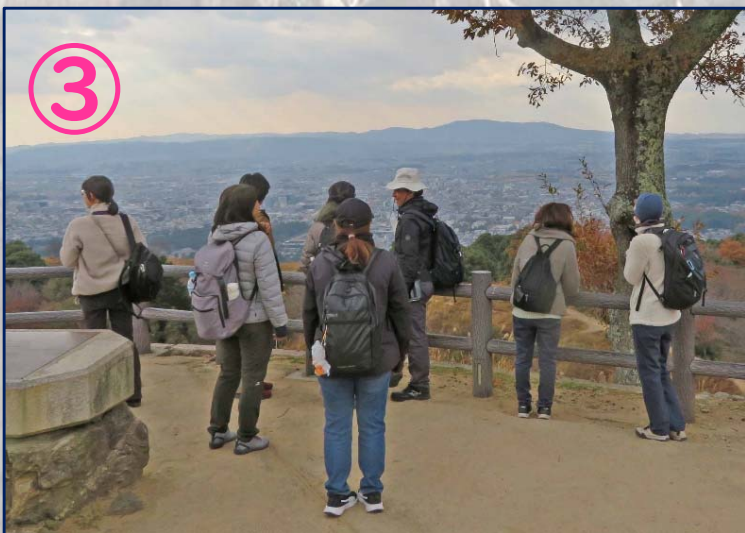
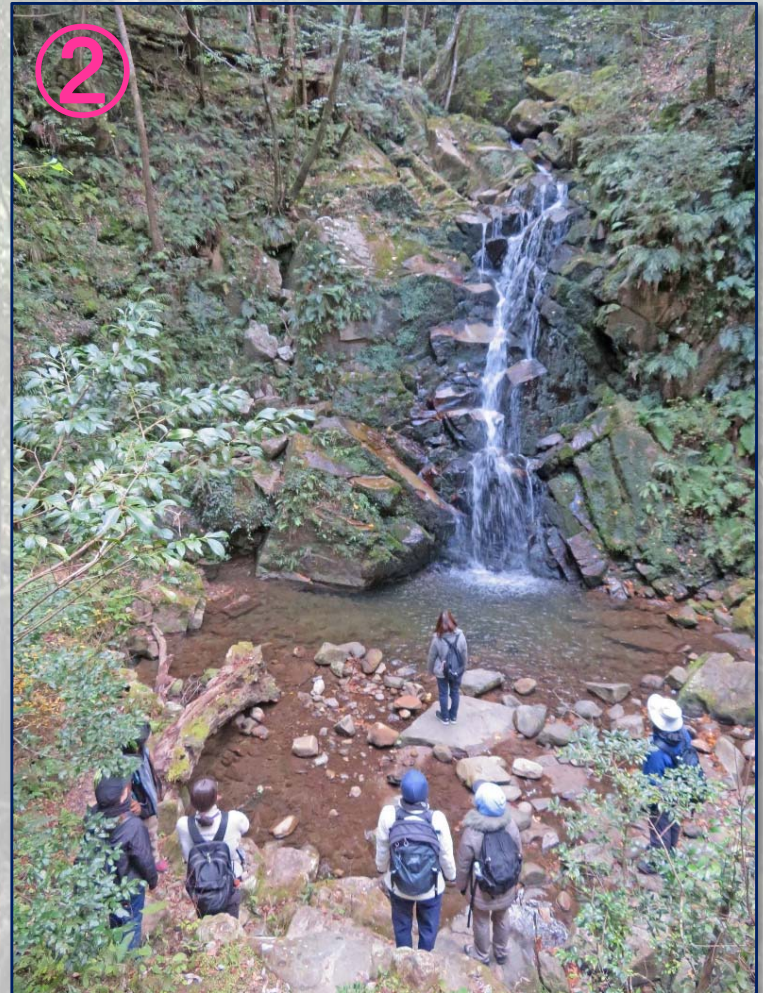


歩行ルート



散策の様子

16.1 km



最大の山桜が…

④



2015.11.3

■ 原始林内最大の「ヤマザクラ」が台風で転倒… (>_<)

■ 右の写真は、8年前の研修の際の「転倒前」の様子